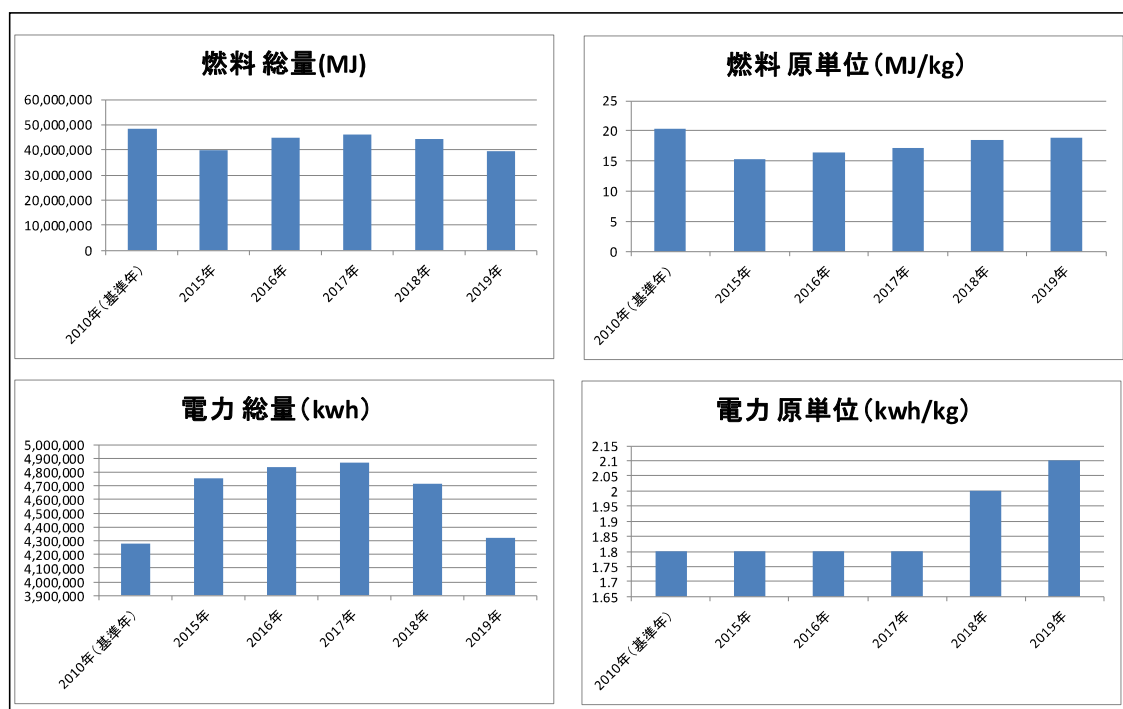


① 2019年度の重点取組目標・計画の実施状況

生産量の減少に伴いアルミ溶解炉でのガス使用量の減少及び工場全体での電力使用量の減少がありました。前年に比較して熱効率の面ではやや悪化となりました。

溶解炉の長期使用に伴う熱損失の発生、配管系のエアリークによるコンプレッサー電力の上昇等が大きな要因となったと考えています。

項目		2010年(基準年)	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
鋳造重量	Ton	2,393	2,598	2,739	2,712	2,401	2,084
燃料	総量(MJ)	48,575,925	39,929,805	44,896,140	46,250,100	44,399,520	39,303,675
	原単位(MJ/kg)	20.3	15.4	16.4	17.1	18.5	18.9
電力	総量(kwh)	4,276,060	4,752,691	4,836,665	4,872,153	4,711,929	4,320,646
	原単位(kwh/kg)	1.8	1.8	1.8	1.8	2.0	2.1



② 地球温暖化対策に係る報告

ア. 2019年度における電気・燃料等の使用量、温室効果ガス排出量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	使用量等	単位	単位発熱量(MJ)	排出係数	排出量	温暖化係数	合計(CO ₂ 換算)
					kg-CO ₂ /MJ	kg-CO ₂	CO ₂	
燃料の使用	原料炭		kg	28.9	0.0867			
	一般炭		kg	26.6	0.0906			
	A重油		ℓ	39.1	0.0693			
	B重油		ℓ	40.4	0.0705			
	C重油		ℓ	41.7	0.0716			
	LPG		kg	50.2	0.0598			
	都市ガス	986,656	Nm ³	45.0	0.0513	2,055,582	1	
	その他(廃棄物等)		kg	42.3	0.0762			
電気事業者から供給された電気の使用	一般電気事業者	4,320,646	kWh		0.523 (kg-CO ₂ /kWh)	2,259,698	1	
熱供給事業者から供給された熱の利用			MJ					
合計						4,315,280		

イ. 当該年度の計画達成状況

温室効果ガス	削減目標		排出量		削減率(%)	
	今年度(2019年度)	2020年度	基準年度(2010年度)	今年度(2019年度)	今年度(2019年度)	2020年度
二酸化炭素	4,600,000	3,562,000	3,504,307	4,315,280	-6%	+21.1%
メタン						
一酸化二窒素						
HFC						
PFC						
六フッ化硫黄						
合計	4,600,000	3,562,000	3,504,307	4,315,280	-6%	+21.1%

ウ. 目標達成のために講じた措置・対策の達成状況

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	工場	節電	休み時間等に消灯	徹底	実施率 80%
2			工場照明のLED化	第2工場	実施率 100%
3		効率化	アルミ溶解炉更新	本社工場	実施率 100%
4	特定フロン	漏洩防止	空調機器の点検	全機	実施率 100%

③ 公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る報告

2017年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	細目	目標	実施状況
1	廃棄物	分別回収	回収ルート明確化	全工場	実施率 100%
2		コピー紙の削減	両面コピーの励行	全事務所	実施率 60%
3			ミスコピー紙の再利用	周知	大凡実施
4	再生製品	再生紙	コピー用紙の再生紙利用	周知	大凡実施
5		プリンター	トナーカートリッジの再生利用	100%	実施率 100%
6	EMS	ISO14001 維持	2015年版	全工場	完了
7		内部監査	***	1回/年	実施
8	環境	雨水漏洩対策	抜缶トレイ更新	本社工場	実施率 100%
9					
10					